

平成29年12月10日

なわとび・マラソン大会挨拶

◆中学校開会式

一昨年は「自己ベストを目指そう」と話しました。

昨年は「仲間同士励まし合って完走を目指そう」と話しました。

今年は、この二つに加えて「伊里地区の一員として大会の成功に貢献」を願っています。挨拶、小学生の世話、豚汁のいただき方、動き、色々な場面で中学生らしい活躍を期待しています。

●大会閉会式

今年も沢山の選手の皆さんが参加して頑張ってください、本当に有難うございました。入賞された皆さん、おめでとうございます。また、伊里地区体育振興会を始め、今日の会を運営くださった関係機関並びに団体の皆様に改めて御礼申し上げます。

私は教員になって38年目になります。なわとび大会も38回、私が教員になった時に始まり、マラソン大会はそれより4年も前に始まったんだと改めて驚いています。長く続けていると必ず危機がやってきます。それを乗り越えて、今日まで大会を続けて来られた伊里地区の団結力の素晴らしさを強く感じます。来年もぜひここで大会を開けることを楽しみにしております。

◆中学校閉会式

昨年はようやく完走だった人が、今年は見違えるようなしっかりした足取りで走る姿を見てとても嬉しくなりました。中学校時代は一番成長が大きい時です。これからはしっかり前向きに取り組んで、更に力を伸ばしてくれるよう願っています。

3年生の人たち、残り3か月。よき先輩として立派な足跡を残して行ってください。1・2年生の人たち、改めてさらに素晴らしい伊里中学校を作るために、どうぞよろしくお願ひします。